紀の国わかやま文化祭 2021／和歌山県立博物館　創立 50 周年記念

特別展　きのくにの名宝 ―和歌山県の国宝・重要文化財―

【趣旨】

きのくに－和歌山県は、紀伊半島の南西側の約半分を占め、日本列島のほぼ中央に位置し、潮岬は本州の最南端にあたります。面積の大部分は急峻な紀伊山地が聳え、その山地の合間を縫うように河川が流れ、太平洋へと注ぎます。和歌山県は、その自然環境から海・山・川と三つの側面があり、それぞれが互いに影響し合いながら、豊かな歴史や文化が育まれてきました。

和歌山県には、現在国宝 36 件（建築 7 件、美術工芸品 29 件)、重要文化財 394 件もの文化財があり、国宝の数は全国で第 6 位、重要文化財の数は第 7 位となっています。また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の高野山や熊野三山などをはじめとする霊地・霊場が各所にあります。さらに、江戸時代には紀伊徳川家が支配し、和歌山城下町は国内でも有数の都市として発展し、様々な文化活動が花開いていました。

この特別展では、和歌山県が誇る名宝を一堂に会して、紀州の風土で育まれた豊かな歴史と文化に触れていただき、和歌山県の魅力を再発見していただく機会となることを願っております。また和歌山県立博物館創立 50 周年という節目を迎え、当館のこれまでの足跡もあわせて振り返りたいと思います。

【展示構成】Ⅰ　きのくにの仏像と神像　　Ⅱ　きのくに荘園の世界
Ⅲ　国宝・熊野速玉大社の古神宝類　　Ⅳ　紀州東照宮の名宝
Ⅴ　芦雪・応挙 紀南寺院の障壁画

【 会　期 】令和 3 年（2021）10 月 16 日(土)～　11 月 23 日(火・祝)（展示日数 34 日）
休館日：月曜日　　*※国民文化祭：10 月 30 日（土）～11 月 21 日（日）*
前期・後期で展示替えを行います。

【開館時間】午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
【 入館料 】一般 1000 円（800 円）・大学生 800 円（600 円）
（　　）は 20 名以上の団体料金、高校生以下、65 歳以上、障害者手帳の交付を受けている方、県内の学校に在学中の外国人留学生は無料
【 主　催 】和歌山県立博物館
【 会　場 】和歌山県立博物館 1 階　常設展示室・企画展示室
【 その他 】10 月 5 日（火）～15 日（金）は展示替えのため臨時休館します。